

平成21年2月13日

各位

上場会社名 健康ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 瀬戸 健  
(コード番号 2928)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 古村 克明  
(TEL 03-5337-1337)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,988	601	537	355	1,182.94
今回発表予想(B)	7,149	403	351	191	634.83
増減額(B-A)	△1,839	△198	△186	△164	――
増減率(%)	△20.5	△32.9	△34.6	△46.2	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	15,707	△38	△112	△448	△1,494.52

### 修正の理由

平成21年3月期通期の業績につきましては、足元の業績を踏まえ、次のように予想しております。  
当社グループは前期に引き続き、健康関連事業を主力事業に据え、この主力事業を支えるグループ各社が事業強化に向けた諸施策を実行するとともに、グループ各社の連携を強化することによって経営効率化を高め、相乗効果の追求を図るとともに、本社の移転や組織・人員の見直し等による支出の抑制に注力してまいりました。  
健康関連事業におきましては、各グループ会社の業績が堅調に推移することを見込んでおりましたが、昨今の実体経済の急速な悪化や消費動向の鈍化等を背景とする影響により、売上高については、通信販売においてより抑制的な広告運営を行なったこと、商品購入単価の低下傾向および乳製品市況動向による余乳加工受託の減少等を主因に、前回発表値を下回る見込みとなりました。  
利益面につきましては如上広告費を主因とした販管費等の効率的運営が奏功したものの、売上高の減少と原価率上昇等の要因に加え、今期中に予定していた不動産売却が来期以降になることから、期初計画は上回るものの前回発表値を下回る見込みとなりました。  
その他の事業につきましては、業績不振等を主因として事業シナジーを見込むことが困難なグループ会社を売却したことにより、利益面での改善が図られる結果となりました。

なお、個別業績の予想につきましては、平成20年5月26日公表の通りであり、修正はありません。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであって、実際の業績は様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上